

第74回 企画展

体験!発見!

恐竜研究所

ようこそ未来の研究者

Welcome, Future Scientists! -Dinosaur Discovery Lab-



日本初 三体の暴君が 来臨

記念行事

《自然講座》

2/17(土)
「恐竜の研究
～野外調査、発掘から
生体復元まで～」
講師: 對比地 孝亘 博士
(東京大学)

4/14(日)
「恐竜ルネッサンスから
最新恐竜学まで」
講師: 真鍋 真 博士
(国立科学博物館)

詳しくは当館HPにて

2019 2/16(土) - 6/9(日)

《開館時間》午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
2月16日(土)は午後1時からの公開です

《休館日》毎週月曜日 ※4月29日、5月6日は開館し、5月7日、8日は休館となります。

主催○ミュージアムパーク茨城県自然博物館

後援○NHK 水戸放送局/茨城新聞社/日本古生物学会/ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

《入館料》

[] 内は20名以上の団体料金

一般	740円 [600円]	年間パスポート▶1,540円
満70歳以上	370円 [300円]	
高校・大学生	450円 [310円]	年間パスポート▶1,030円
小・中学生	140円 [70円]	年間パスポート▶310円

※未就学児の方、障害者手帳、指定難病特定医療費受給者証をご持参の方は入館無料です。

※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。

※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し、春休み期間は除く。)

※4月20日は、満70歳以上の方は入館無料です。

※3月21日(春分の日)、5月4日(みどりの日)、6月5日(環境の日)は
サイエンスデー(無料入館日)です。

次回企画展の
お知らせ

第75回企画展「狩 - ハンターたちの研ぎ澄まされた技と姿 -」

2019年7月6日(土)から2019年9月23日(月・祝)まで



ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <https://www.nat.museum.ibk.ed.jp/> 茨城県自然博物館 電話案内



第74回企画展 体験!発見! 恐竜研究所

ようこそ未来の研究者
Welcome, Future Scientists! -Dinosaur Discovery Lab-

およそ200年前、恐竜が研究されはじめたころは、恐竜は巨大なトカゲのような動物であると考えられていました。しかし、研究が進むにつれ、恐竜はより活動的な動物だったと考えられるようになりました。1996年以降、さまざまな恐竜がまるで鳥類のように羽毛をまとった姿で復元されることが多くなり、現在では「鳥類は恐竜の生き残りである」という考え方が広まっています。

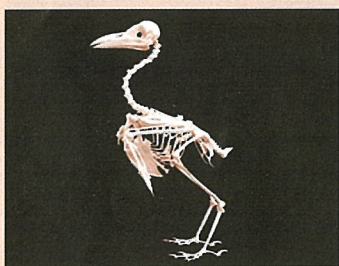
今回の企画展「体験!発見!恐竜研究所—ようこそ未来の研究者—」は、恐竜研究の歴史や最新の分類に関する話題、日本の恐竜研究などについて紹介します。



©ツク之助



成長段階の異なる3体の
ティラノサウルス全身骨格(レプリカ)
【最年少(LACM 28471)の
全身骨格を日本初公開!】



“現在を生きる恐竜”
カラスの全身骨格
【最新の分類・恐竜から鳥への
進化を解説!】



最初に発見された恐竜の
化石(レプリカ)
【約200年間の恐竜研究の
歴史を紹介!】



「むかわ竜 脊椎」(実物)
所蔵:むかわ町穂別博物館
【日本各地の恐竜化石・
恐竜研究を紹介!】



だいな そういちろう
大奈創一郎
研究所の所長。
しらべり か
白部梨花
理科が大好きな
小学4年生。
きょうりゅう けいこ
京利夕子
所長の助手。

展示構成

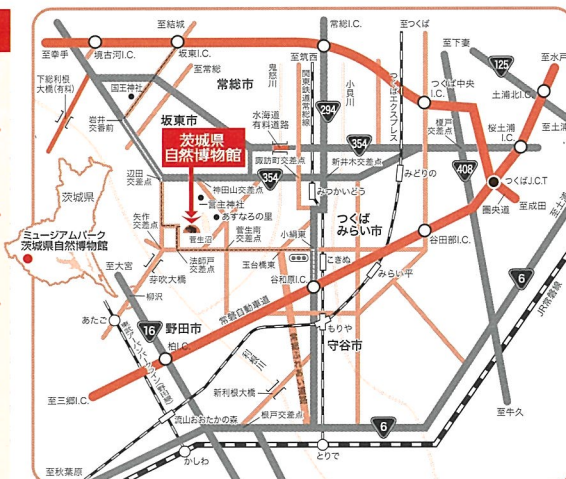
第1章 恐竜とは?

第2章 恐竜研究の 昔と今

第3章 恐竜の分類, 鳥への進化

第4章 恐竜じゃない 爬虫類たち

第5章 日本の 恐竜研究



交通案内

<車利用の場合>

★NEXCO東日本
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
首都圏中央連絡自動車道(圏央道)
坂東I.C.から25分

<鉄道・バス利用の場合>

★東武アーバンパークライン(野田線)
愛宕駅下車

茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩10分

★つくばエクスプレス・関東鉄道常総線
守谷駅下車

関東鉄道バス
「岩井バスターミナル行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩5分

※交通機関を利用する方は、
事前にお時間を確認の上お越しください。